

会場案内図



- ① 一般来場受付
- ② 大会本部 (管理棟2階 第1セミナー室)
- ③ 開会式会場・バランス走行操縦競技会場
- ④ トライアル走行操縦競技会場
- ⑤ 不整地走行操縦競技会場
- ⑥ 傾斜走行操縦(スラローム)競技会場
- ⑦ 閉会式会場(車庫棟) [雨天時開会式会場]

P 駐車場 (一般来場者)

※一般来場者の入場は、10月11日(土)は午前8時30分から、
10月12日(日)は午前8時からです。
駐車場に限りがあるため、できるだけ公共交通機関を
ご利用ください。
※大会期間中、安全確保のため手荷物検査を行う場合が
ありますので、ご協力をお願いします。

自動車安全運転センター 安全運転中央研修所までのアクセス

〔電車利用〕

JR常磐線 勝田駅(東口2番のりば)から茨城交通バスで海浜公園南口行き又は中央研修所行きに乗車、中央研修所バス停で下車

〔自動車利用〕

常磐自動車道～北関東自動車道～常陸那珂有料道路「ひたち海浜公園IC」

〔高速バス利用(東海・ひたちなか ⇄ 東京駅)〕

東京駅八重洲南口のりば／ひたちなか・東海線 勝田駅前・原子力機構前行き勝田駅で降車、茨城交通バスに乗り換え

〔高速バス利用(日立・ひたちなか・水戸 ⇄ 羽田空港)〕

羽田空港／水戸・ひたちなか・日立行き 勝田駅で降車、茨城交通バスに乗り換え



第55回

全国白バイ

安全運転 競技大会

技を磨き、
心を整え、
誇りを走らせる。

開催月日 2025年 10月11日±12日日

開催
場所

自動車安全運転センター
安全運転中央研修所
茨城県ひたちなか市新光町

一般の方もご入場いただけます

※ペット同伴でのご入場はご遠慮ください。

主催

警察庁



技を磨き、心を整え、誇りを走らせる。

全国白バイ安全運転競技大会は、白バイ乗務員の運転技能を向上させ、受傷事故の絶無を期するとともにその士気の高揚を図り、もって道路交通の安全の維持に資することを目的として開催するものです。

各都道府県警察を代表して本大会に出場する隊員は心・技・体を鍛え抜いた精鋭たちです。

狭き門をくぐり抜けて大会参加の座を勝ち取った隊員たちが、頂点を目指して競技に挑みます。

競技日程・競技内容等

TIME SCHEDULE

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日目 10/11 SAT		一般来場者入場開始 8:30~	開会式 多目的エリア 10:00 10:15 11:00	バランス走行操縦競技 (男性A・女性) 100分 11:00 12:40			トライアル走行操縦競技 (男性B) 75分 14:15 15:30			
第2日目 10/12 SUN		一般来場者入場開始 8:00~	不整地走行操縦競技 (男性A) 50分 9:30 10:20		傾斜走行操縦 (スラローム) 競技 (男性B・女性) 120分 12:00 14:00				閉会式 多目的エリア 16:00 16:15	



第54回大会 個人総合優勝



【男性の部】警視庁 薮根 直人 巡査長



【女性の部】愛知県警 杉木 香穂 巡査長

競技種目

1. バランス走行操縦競技

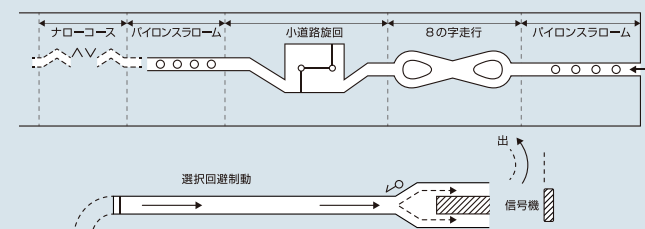
男性A競技

女性競技

競技内容

白バイの運転において最も大切なバランスの技術を、パイロンスラローム、8の字走行、小道路旋回、ナローコース、回避制動(一定の速度まで加速して直進し、回避路の直前で点灯した信号に従って回避路を選択し、指定位置で停止させるもの。)等によって競うものです。

審査は、コース逸脱、落輪、足つき、転倒、障害物接触、分岐点突破、指定回避路の誤選択、一時不停止等を減点対象として採点を行います。



2. トライアル走行操縦競技

男性B競技

競技内容

スピードを競うものではなく、審査は、災害現場における活動を想定し、自然の地形の中に設定したセクションを走行させ、足つき・転倒等を減点対象として採点を行います。



3. 不整地走行操縦競技

男性A競技

競技内容

災害現場における活動を想定して、不整地にコースを設定し、安全運転走行の技術を競うものです。このような場所をできるだけ速く、しかも安全に走行する場合は、車と人間が一体となっていることが大切であり、乗車姿勢、ハンドル操作、ニーグリップ、アクセルワーク、ブレーキング等総合的な操縦技能を競います。審査は、指定された不整地コースを走行し、コースオーバー、パイロンタッチ、転倒等を減点対象とし、コース一周の走行タイムによって採点を行います。



4. 傾斜走行操縦(スラローム)競技

男性B競技

女性競技

競技内容

指定されたS型、クランク型複合の曲線コースを正確に走行する技能を競うもので、バランス、乗車姿勢、ブレーキの使い方、アクセルワーク、コーナーのとり方など極めて高度な運転技能を競います。審査は、コース逸脱、落輪、パイロンタッチ等を減点対象として採点を行います。

